

令和7年6月16日

太宰府市長 楠田 大蔵 様

太宰府市議会 議長 門田 直樹

史跡地活用調査研究特別委員会 委員長 船越 隆之

太宰府市の史跡地活用に係る要望書について（提出）

本市議会では、令和5年12月定例会において、本市の総面積の16%を占める史跡地の活用に関する調査研究を行うことを目的として、8人で構成する史跡地活用調査研究特別委員会を設置しました。

本特別委員会では、これまで、太宰府市の史跡地活用について、行政視察を含む6回の特別委員会と9回の協議会を開催し、調査研究を重ねてまいりました。

このたび、その審査結果について、市の史跡地活用に係る要望書としてまとめましたので、別紙のとおり提出します。

史跡地活用調査研究特別委員会

委員長 船越 隆之

副委員長 神武 綾

委員 橋本 健

〃 原田 久美子

〃 堺 剛

〃 徳永 洋介

〃 木村 彰人

〃 今泉 義文

史跡地活用調査研究特別委員会

太宰府市の史跡地活用に係る要望書

令和7年6月16日

太宰府市議会

1 史跡地内多目的広場の利活用について

- (1) 現在無料で利用されている大宰府政庁跡、水城跡、坂本八幡宮前、観世音寺前などの史跡地の多目的広場を有料化して史跡地の維持管理費用に充てていただきたい。
- (2) 大宰府政庁跡前のバス駐車場を大型車以外も利用できるようにしていただきたい。

2 史跡地利用の手引きの作成について

- (1) 大宰府政庁跡、水城跡、客館跡などの史跡地の利用の手続き、利用規則と利用料を明確にして公表し、利用しやすくしていただきたい。

3 遊歩道、サイクリングコースの整備について

- (1) 道路のサイン表示など回遊路の整備を行い、来訪者の滞在時間の延長につなげていただきたい。
- (2) 観光客や修学旅行生が史跡地を巡るコースを明確にし、誘致につなげていただきたい。また、市内外者が利用しやすい環境づくりを目指していただきたい。

4 タブレットの貸し出しによるVR体験について

- (1) 個人の端末へのアプリのダウンロードではなく、タブレットの貸し出しによるVR体験をしていただくことで、来訪者に負担なく現地で歴史を感じていただき、大宰府展示館の機能向上につなげていただきたい。

5 史跡地内農耕地の再活用について

- (1) 季節ごとの花の植栽や、古代米、小麦などの収穫物の利活用を検討いただき、公益性を担保したうえで収益化につなげ史跡地の維持管理費用に充てていただきたい。
- (2) 植栽、耕作の際には地域や地元自治会等との連携強化を図り、その際には委託料や有償ボランティアを検討いただきたい。

6 癒し、賑わいの場の提供について

- (1) 環境施設整備に重点を置く観点から、大宰府政庁跡の活用にあつては土産物屋などを含む複合多機能施設の推進を図り、また水城跡、客館跡に飲食のできる休憩所を設置し、来訪者が史跡地を巡りやすくしていただきたい。
- (2) 市民・団体等に史跡地でのイベント等の利活用を推進していただきたい。また、その際にはキッチンカー等の誘致を検討するなど、市民や利用者にとって憩いの場として推進していただきたい。

以上要望いたします。

なお、要望事項については各所管部署にて一定精査後、9月16日までに議会へ検討結果の報告を求めます。